

① 方向づけ



「こども園までどうやってきてる？」とみんなで話すと、「私は車！」

「自転車」など大盛りあがりの子どもたち。そこからいろいろな乗り物へと興味が広がり、「くるま」「タクシー」「バス」など、知っている乗り物をお友だちと伝え合うことを楽しみました。

こうつう

子どもたちにとって身近な交通。身近な交通から興味を広げ、遊びを展開していきました。

また、実際の経験や言葉で伝えあうことを繰り返し、自分たちの身を守るために大切な交通ルールにも触れていきましたよ。

音を聞いて何の乗り物か当てるクイズをしました。

ドアの後ろから聞こえてくるのはどんな乗り物の音かな？

「あ、ピーポーっていつてるし救急車や」

「早い音！電車かな？」など音から乗りものの、特徴を見つけながら考えていましたよ。



平均台をどうやって渡ろうかな？線路に見立てて、電車に変身だ！！



お部屋でも、交通について興味を広げられるように、きいろバスを作ったよ。



②見本をみせる

バスに乗っていろいろな発見をしたよ！！

あゆみバスに乗って、園周辺をまわったよ。
走りだすとさっそく、「車が通る道と歩く道は違う！」
と、車道と歩道の違いに気がついていましたよ。
また、信号機の色にも注目し、「赤やし止まるで！」
「青やし進んでいい」と知っていることを
伝える姿がありました。
実際にバスに乗って車道を走ったことで、たくさんの
発見をした子どもたちでした。



運転席を見たよ。
ハンドル以外にも
いろいろなものが
ついているんだね。



バスが出発！
車はどんな道を通るのかな？

色々な乗り物があったり、街には交通ルール
があることに気がついた子どもたち。
お部屋のプロジェクトコーナーの街をおい
てみると、自分たちでイメージを広げて
乗り物を作り、自分たちで交通ルールを
確認しあいながら、走らせていましたよ。



横断歩道の標識を発見！
横断歩道を渡っているお友
だちがいたよ。
横断歩道があるよっていう
意味があるんだね。



止まれの標識を発見したよ。



③理解を広げる

標識を見つけにいこう！

バスの中から、たくさんの標識を発見し、道路にはいろいろな標識があることに気がついた子どもたち。
園のまわりにある標識を探しにいきました。



横断歩道の標識が
あったよ！

園の中ではトイレマーク
を発見したよ！



止まれ標識も見つけたよ！

バスに乗ったときに、歩道と車道の違いに
気付いたことから白線の中や、端っこなど
歩道を意識して歩く姿がありました。
また年下のお友だちが危なくないように
年上のお友だちが、車道側になるよう
さっと手を繋ぎかえたりと、頼もしい姿も
みられましたよ。

きいろバスで遊ぼう



お部屋にできたきいろバスでは、車道を走っているイメージを膨らませながら
バスごっこを楽しんでいましたよ。

標識クイズに挑戦！



標識にどのような意味があるのかクイズをしました。
お散歩に行ったときに見つけたものから、園周辺にはなかったものまで
たくさんの標識ができました。
「お買い物に行ったときに見たことある」など、自分たちの経験を思い出し
ながら、一生懸命考える姿がありました。

④理解を深める



たくさん交通に触れて遊んできて、園のまわりに興味が広がり、地図をかく姿がありました。
自分のいる場所から周辺をイメージして、書いていましたよ。

バスを運転してみよう

バスが走る車道にも交通ルールがあることを知り、園外で標識や信号などの発見を楽しむことができました。

発見したことや気づいたことをお友だちと言葉で伝えあうことで、交通ルールの意味や守る大切さに気がつく姿がありました。

自分たちでバスを運転するときには、信号や標識をよく見てバスを進めていましたよ。



信号の色に注目！
赤色はしっかり
止まろう。



1か月交通にたくさん触れて遊んできた子どもたちのもとに、子ヤギたちから手紙が届きました。

「平井公園からあゆみ子ども園までの行き方がわからなくて困っている」とのこと！

そのお手紙を見た子どもたちは、地図を書いて教えてあげようと、地図を書くことになりました。



地図を作っていくなかで道路だけでなく、標識や横断歩道があることにも気づき、書いていました。また、完成した地図を見ながら、「車がくるかもしれないから、右と左よく見てから渡らなあかん」など、危険にも気が付き、伝える姿がありましたよ。

